

さあ、統一地方選挙、参院選!

9.24 京都まつりに
1万4000人



市民と野党共闘の前進

「比例躍進の流れ作り、倉林勝利を」と 小池書記局長

京都まつりのトークセッション、「市民と野党の共闘は進化する」で小池晃書記局長は、「統一地方選挙では、とくに京都府会2人区での勝利、京都市会では自民党を追い抜き第一党に」と強調。「地方政治で共産党が力をつけられれば、国政での野党共闘は前進する。その流れの中で、京都で比例30万票以上を実現する大きな波を起こし、そこに倉林さんの魅力をドンとのせれば必ず議席にたどり着ける」と訴えました。



小池 党書記

魅力いっぱい“アッコ”丸かじり!

守田敏也さん フリージャーナリスト 語る

「倉林プロモーションDVD メッチャおもしろい」

「魅力いっぱいアッコ、丸かじり」のコーナーで守田敏也さんは、「昨夜、倉林さんのプロモーション映像をじっくりと見た。メッチャ面白い。これを見たら、倉林さんの魅力がすごくよく分かる。ところが、これ、あんまり見られていない。メッチャもったいない」と切り出し、「原発問題で『住民を被ばくさせるような避難計画でいいのか』と住民目線で安倍首相に迫った倉林さんの迫力。あの傍若無人な麻生大臣でさえ、おそらく倉林さんには勝てへんと思ったのか態度を変える。これが倉林さんの力なんや、って、ほんと納得しますよ!」とDVDの魅力を紹介しました。



「僕のイチおしは、政治家・倉林の原点」

また、守田さんは、「僕が倉林さんをずっとおしているのは、彼女の原点。1960年生まれで、兄、妹、弟が弱視で失明の危険もある中、医者になる、と医大を志したが、貧乏では大学に行けないとすぐに判断した。だから、旅館の中居さん、卓球部、受験勉強をこなしながら学費の安い京都市立看護短大に入った。看護師になって10年、『看護師は天職』とバリバリ働いていた時に『選挙に出てほしい』と言われた。困惑し、涙を流す倉林さんは、友人から『政治家になって助けられる命もある』と激励された。この言葉を原点に頑張り続けている。これが倉林さん」と紹介しました。



こんにちは **倉林明子** です

2018年10月1日号



発行：日本共産党京都府委員会
2018年10月1日号 〒604-8383
京都市中京区西ノ京小堀町2-4
電話：075-354-6771

日本共産党京都府委員会は、上記の見解を発表しました。

倉林明子



「京都、いや全国の宝の議席。5年前の1.7倍の30万票で必ず国会へ」

田村智子党副委員長・参議院議員が訴え

倉林参議院議員の同僚でもある田村智子参議院議員。9月9日、京都市内での訴え（一部）です。



9月9日ラポールホールで

「地方議員とタッグを組んで要求実現」

「私は驚きました。国会議員の事務所には、地元の地方議会から会議録が届く。毎回、分厚い。私なんかはいつも置いたままになる。でも倉林さんは違う。京都府や市が国の制度や態度を理由にして『その要求には答えられない』と答弁する。そうしたら直ちに政府を呼んで、国の姿勢を変えさせるんです。地方議員の皆さんとタッグを組んで一つひとつの要求の実現に道をひらいていくんです」

「あの麻生大臣をやり込めた、胆力のある人」

「倉林さんと言えば、大きな成果は中小業者のみなさんに容赦なく襲いかかる消費税や国保の『滞納処分』問題。『機械的な差し押さえはダメ』と一貫して取り上げてきた。倉林さんは厚生労働委員会所属ですが、わざわざ財政金融委員会の質問に立ち、麻生財務大臣に突きつけた。『徹岸不遜』を絵に書いたような麻生大臣が『周知が足らなかった』と誤りを認めた。この質問には胆力が必要です。肝が据わっている。徹底して調査をして絶対に負けないという立場で質問するのが倉林さんです」

私たち、ボクらの



宝の議席
倉林明子

最低賃金引き上げの願い 託したい

エキタス京都 ● 橋口昌治さん

「最低賃金1500円が実現したらどうなるか想像して下さい、とTwitterで呼びかけた。『映画に行きたい』『服を買う』などの声が多いと予想したが、『三食たべたい』『病院に行ける』という回答が多く、認識を改めた」時給1500円ならフルタイムでも年収288万円。まだまだ足りない。中小企業の経営と労働者の両方のことを考え、最低賃金を引き上げてほしい」

9月6日、「みんなでつくる。政策タウンミーティング」での発言より

倉林さんに「労働者の代表、強く感じる」

京都総評議長 ● 梶川憲さん

「倉林さんは、先の国会で過労死家族の面会を拒否する安倍首相に、『家族の会にあって説明できないような法案は撤回せよ』と迫った。…感動しました」「冒頭から涙で声を詰まらせていましたね。…閣議決定された『過労死等の防止のための対策に関する大綱』の目的は何か。故・高橋まつりさんの過労自死から何を学んだのか、って迫りましたね」「あの質疑を聞いて、倉林さんは、やっぱり労働者の代表だと…、心強く思いました」

「京都市民報」（9月16日付）より抜粋

「返済不要の奨学金、の願いかなえてくれる人」

LDA-KYOTO ● 堀川朗子さん

「2015年からLDA(生きやすい京都を作る全世代行動)をつくり、倉林さんにはお世話になってきた」「行きたくても大学に行けない。400万円、600万円という奨学金を借りる学生が2人に1人。借りる額も多く、依存度も高い。社会に出ても負担が大きい。朝日新聞が破産に追い込まれた人の特集を組んだ。返済者の実態調査、返済不要の奨学金を！」

9月6日、「みんなでつくる。政策タウンミーティング」での発言より



国会前行動を激励

井上さとし



参院比例代表 (京都、東海、北信越)

トピックス

辺野古米軍基地建設問題 《野党共同ヒアリング》

井上さとし参議院議員・参議院国対委員長は、9月26日、辺野古米軍基地建設問題をテーマにする「野党共同ヒアリング」に参加。野党共同ヒアリングは、国会閉会中も障害者雇用水増し問題や北海道地震対策など新たな課題で行われてきましたが、「辺野古」問題で開くのは初めて。

井上議員は、防衛省の「地質調査報告書」に明記された現場海底の軟弱地盤問題で、地盤改良工事なしに現状計画は無理だとされていることをただしました。これに対し、防衛省は「さらに調査中だが、現時点で設計変更なしで可能とは言えない」と認めました。「設計変更」には、新たに選ばれる県知事の承認が必要です。

